

つながるおもい

「誰もが想いを届けられるつながりを」



つながるおもいとは

距離・時間・体調・環境など、さまざまな理由で「お参りをしたい」「手を合わせたい」という想いを 自力では叶えられない方が増えています。つながるおもいは、

そうした想いに寄り添い、安心して利用できる“お参りのサポートサービス”です。僧侶が中心となり、どなたでも利用しやすい明確なサービス体系で、ご本人・ご家族はもちろん、介護・福祉・医療の現場、そして地域の支援者の方々を支えます。

質問大歓迎！\まずはご連絡ください/



公式LINE QR

電話：080-8155-6489

メール：info@tsunaomo.com

電話・メール・LINE

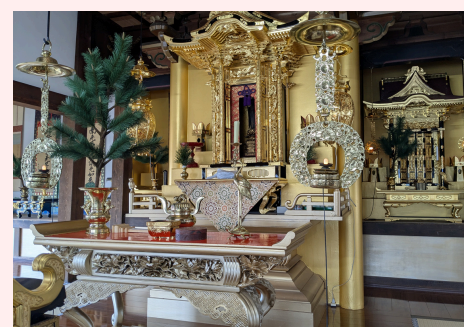
お気軽に連絡ください。



「銭懸松」

その昔、小野命姫が夫の小野篁の罪を許されることを祈願するため伊勢神宮に旅たち、ここまで来た時病気になる、伊勢参りをあきらめて引き返すことになった。その時、この地にあった松に銭の束を懸けて拝み帰ろうとした。

これを見ていた男が「しめしめ」とその銭を盗ろうとすると、銭はたちまち蛇になって襲いかかったので、男は大いに神威を恐れて懺悔し善心を取り戻し謝り大神宮まで案内して、めでたく参宮したと言ひ伝えられています。



終活（葬儀・納骨）について
悩み不安がある方
断捨離・遺品整理などお困りごと
ご相談ください

豊久寺 松森

※寺院への参加を求めるものではありません

★ 事業内容

つながるおもいでは、次の2つのサポートを提供しています。

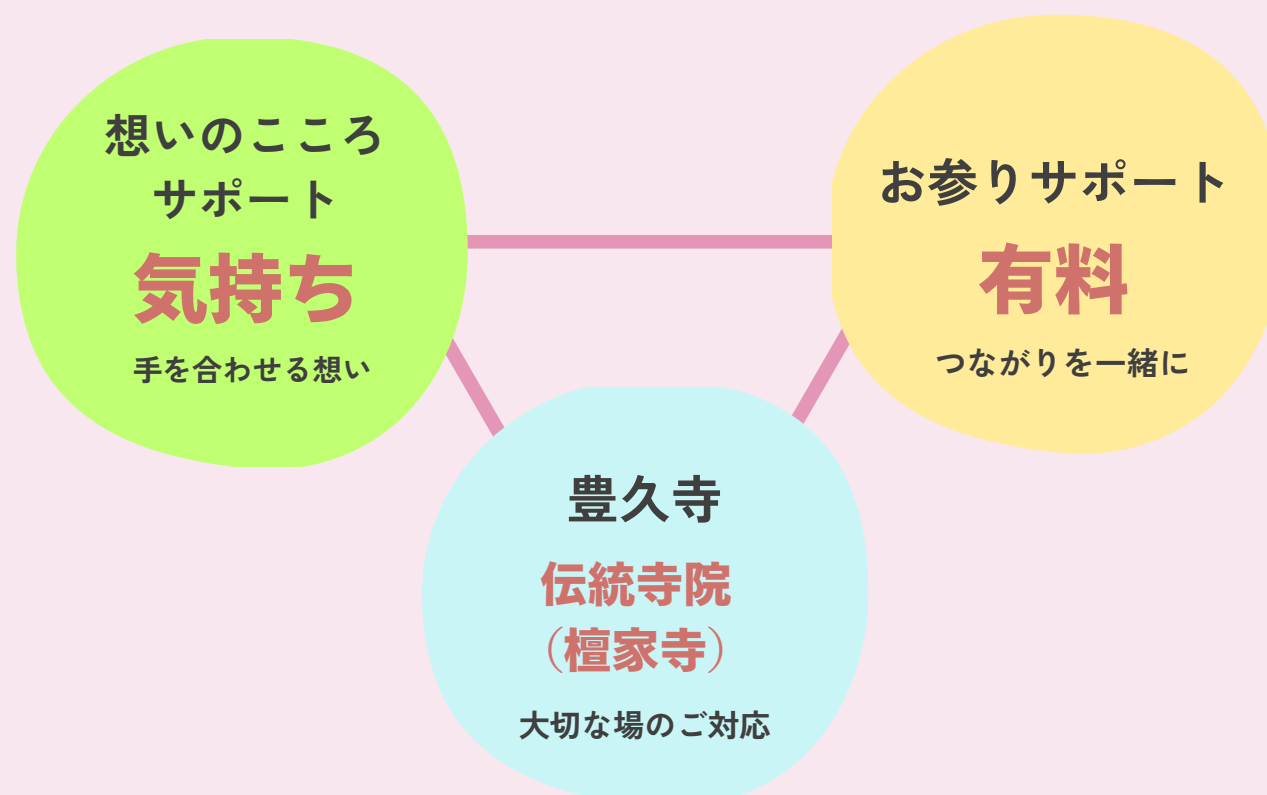
① 想いのこころサポート（傾聴・読経）

- ・お話を丁寧にお伺いする傾聴
 - ・短い読経やお念仏をご一緒する時間
 - ・手を合わせたい想いに寄り添うサポート
 - ・費用を定めず、気持ちのお布施のみ
 - ・介護施設・医療施設・ご自宅などへの出張対応
- ※寺院への参加を求めるものではありません

② お参りサポート

- ・お参り代行・同行（お墓・お寺・納骨堂）
- ・清掃・お花・写真報告
- ・ご家族が遠方・体力的に難しい場合の代行同行サポート
- ・明瞭な料金で安心して利用可能

※寺院への参加を求めるものではありません 宗派を問わずどなたでも利用可能



「三つの支えが結び合い、
想いの輪が広がっていく取り組みです。」



つながるおもい 代表
真宗高田派 豊久寺住職
松森 洋平

🌸 ご挨拶

よきご縁に恵まれ、現在はお寺の住職を務めております。
僧侶として歩むなかで、私の胸にいつも残るのは、
ただ手を合わせる、その一瞬に宿る想いの尊さです。
今の世の中では、宗教離れが進み、
「知らないうちに高額になってしまうのではないか」
「お寺にお願いするのは気が重い」
そんな不安の声を耳にすることも少なくありません。
しかし、手を合わせることは、
だれの許可もいらず、だれとも比べる必要のない、
人がもともと持っている自然な行為です。
その素朴であたたかな気持ちを、
もっと気軽に、もっと身近に届けたい。
そんな願いから「つながるおもい」という取り組みを始めました。
この活動は事業という形をとりますが、目的は利益ではなく、
だれかの“届けたい想い”が埋もれないように支えることです。
ひとりで悩む方や、手を合わせたいのに環境が許さない方に、
そっと寄り添い、心を整える時間をともにつくっていく。
それが「つながるおもい」の願いです。
この小さな取り組みが、ご縁ある皆さまにとって、
心の安らぎとつながりを感じるきっかけとなれば幸いです。

📖 自己紹介(年表)

— なぜ、この道を歩むことになったのか —

1986年 三重県津市一志町で育つ

5人家族で育つ。父は幼少期から病気で働けず、母の支えのもと育つ。

物質的には恵まれなくても、母のおかげで“自分の価値観”を持ち、明るく過ごす。

2011年(25歳)

母が体調を崩し入院。

寝たきりの父、支援を必要とする妹、家を離れた弟。

生活費と医療費が積み重なり、家族として限界を迎える。

2012年(26歳)

母が逝去。心に大きな穴が空く。

親族や寺院とのつながりがなく、遺言や環境により直葬に。

何が正解なのかもわからず、インターネットでお経を聴き続ける日々。

2014年(27歳)

母が生前に集めていた《西国三十三所巡礼の御朱印と掛軸》を見つける(残り28ヶ所)。

御朱印巡りを開始し、巡礼の中で“隠れ念仏者(恩師)”と出会う。

仏教・念仏の話に深く心を動かされる。

高田短期大学の仏教講座や布教にも足を運び、念仏・親鸞聖人の教えを学び始める。

2016年(29歳)

西国三十三所巡礼の満願。母の掛軸が完成する。

豊久寺とのご縁をいただき、真宗高田派にて得度。

2017～2023年

高田本山にて非常勤職員として学びを深める。

中央仏教学院(通信3年制専修コース)卒業。

豊久寺のお同行の皆さまと共に念仏・法務に携わる。

2024年(37歳)

豊久寺第十七代住職となる。

2025年

自身の歩みから、「縁のない方にも手を合わせる場を届けたい」との思いから、

《つながるおもい》の活動を始動。

